

週刊

第763号 毎週金曜日発行
平成31年1月4,11日合併号

カナオカ通信

発行＝(株)カナオカ機材 東大阪市御厨東2-10-1 TEL06-6787-1440 FAX06-6783-0393

新年おめでとうございます 本年もよろしくお願いいたします



皆様におかれましては、輝かしい新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。本年もよろしくご指導・ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

「己亥」は内部充実を心掛ける年

今年の干支は「己亥(つちのとい)」。字義的に見ると「己」は「紀」という字に通じ、植物が十分に生長して形が整然としている状態を指す。すなわち、「繁栄したものを統制する」意味がある。

「亥」は本来「関(がい・とじる)」という字で「草木など植物の生命が、その内に閉じ込められている状態」のことを言う。また「核」、植物の「種子」でもある。「生命が閉じ込められ、まだ芽が出ていない状態」を指す。

このことから、「己亥」の今年は「現在の状態を維持し、守りの状態に徹した方が良い年」という意味とか。

そこで当社では、営業マンを増員するのをはじめ、人材育成に注力するとともに、財政基盤を一層、堅固にするなど、内部の充実に努めてまいりたいと思っております。

カナオカグループで相乗効果発揮

当社は、昭和55年4月に私が脱サラして創業して以来「一期一会・感謝・祈り合いの経営」を社是に、当時では珍しい「24時間営業・年中無休」で事業を展開してまいりました。

現在では、冷凍・冷蔵・空調・厨房・店舗関連機器、および同関連部品の専門商社の(株)カナオカ機材(社長・七里和昭)を核に、輸出入の(株)海遊工房(社長・同)、不動産の(株)カナオカエステート(社長・金岡時子)の3社でカナオカグループを形成し、互いに相乗効果を発揮して毎年、順調な歩みを見せております。
(写真は金岡重雄会長)

総合請負工事を一段と拡充～カナオカ機材



ここ数年、経営基盤の強化・拡充のため進めている業態変更を一段と加速してまいり計画です。特に、年を追って増えているスーパーマ

ケットはじめ、商業施設、介護施設、娯楽施設、外食産業などの総合請負工事の受注増に一段と注力してまいります。そのため、営業体制の組織替え、営業マンの増員、勤務体制の改革を積極的に進める方針です。

さらなる拡販に注力～海遊工房

平成11年9月に韓国最大の冷水ユニットメーカー・(株)大日(釜山市)と国内総販売代理店契約を結び、「サンクル」(KDAシリーズ)を発売して20年。安価で高品質なことから毎年着実な売れ行きを見せ、累計販売台数は2万数千台に達しています。

従来機種の中でも大型機種の伸びが大きく、加えて低温用3馬力と室内用1馬力、ヒートポンプの3機種も高品質が評価され、定着しつつあります。今年も、さらなる新機種の投入も計画しており、拡販につなげていきたいと考えております。
(写真は七里和昭社長)

飛躍へ弾み～カナオカエステート

(株)カナオカエステートは、今年で会社設立15年目を迎えますが、これまであまり大きな実績は残しておりません。しかし、この間に蒔き続



けてきた種が、ようやく芽を出しつつあります。残念ながら、物件はあるものの成約までには至らないというケースの多いのが現状です。

今年こそは、何か一つ大きな物件を成約に結び付けることによって、飛躍への弾みがつくのではないかと期待しております。

倍旧の情報提供をお願いいたします。
(写真は峯川秀之専務)